

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年5月9日

事業所名 こどもデイサービスあったかい

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	・利用定員を厳守し適切なスペースの確保を行っています。	今後も継続して行なっていきます。
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%	・法で定めを厳守し配置を行っています。	今後も継続して行なっていきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%	0%	・生活空間の設備には障がいの特性に応じた改善を行い配慮させて頂いています。	今後も継続して行なっていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	・生活空間は、その都度消毒を行い明るく清潔な空間を保持し障がいに応じた空間になるように配慮させて頂いています。	今後も継続して行なっていきます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%	・会社代表、管理者兼、児発管が中心となりスタッフ全員で考え目標設定に繋げさせて頂けます。	今後も継続して行なっていきます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	・会社代表、管理者兼、児発管が中心となりスタッフ全員で考え改善に繋げさせて頂けます。	今後も継続して行なっていきます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	・事業所ホームページのブログ欄に毎年、年に1度公開させて頂いています。	今後も継続して行なっていきます。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0%	100%	・今後、検討していきます。	プライバシーに最善の配慮をおこない検討していきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	・会社指導で定期的、また適宜、研修を行っている。	今後も継続して行なっていきます。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%	0%	・管理者兼、児発管が中心となり会議を行い議事録を作成し対応させて頂けます。	今後も継続して行なっていきます。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%	・アセスメントシートを活用し管理者兼、児発管が中心となり対応させて頂けます。	今後も継続して行なっていきます。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	100%	0%	・管理者兼、児発管が中心となり会議を行い議事録を作成し対応させて頂けます。	今後も継続して行なっていきます。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%	・管理者兼、児発管が立案した計画に沿った支援をスタッフ全員で行い対応させて頂けます。	今後も継続して行なっていきます。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	・管理者兼、児発管が中心となりスタッフ全員で考え対応させて頂けます。	今後も継続して行なっていきます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	・管理者兼、児発管が中心となりスタッフ全員で考え対応させて頂けます。	今後も継続して行なっていきます。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	100%	0%	・管理者兼、児発管が中心となり会議を行い議事録を作成し対応させて頂けます。	今後も継続して行なっていきます。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	・管理者兼、児発管が中心となり朝礼を行い注意点・観察店など共有し対応させていただきます。	今後も継続して行なっていきます。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	・管理者兼、児発管が中心となり終礼を行い振り返りし対応させていただきます。	今後も継続して行なっていきます。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	・管理者兼、児発管が中心となり対応させていただきます。	今後も継続して行なっていきます。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	・管理者兼、児発管が中心となり会議を行い議事録を作成し対応させていただきます。	今後も継続して行なっていきます。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	・会社代表または管理者が対応させていただきます。	今後も継続して行なっていきます。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	100%	0%	・担当者会議などで会社代表または管理者が対応させていただきます。	今後も継続して行なっていきます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	100%	0%	・担当者会議などで会社代表または管理者が対応させていただきます。	今後も継続して行なっていきます。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	100%	0%	・担当者会議などで会社代表または管理者が対応させていただきます。	今後も継続して行なっていきます。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%	・担当者会議などで会社代表または管理者が対応させていただきます。	今後も継続して行なっていきます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0%	100%	・担当者会議などで会社代表または管理者が対応させていただきます。	今後も継続して行なっていきます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%	・その都度、必要な助言等は頂いています。	今後も継続して行なっていきます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0%	100%	・コロナ禍のため今後、検討しています。	プライバシーに最善の配慮をおこない検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	100%	0%	・会社代表が各部会議に参加しています。	今後も継続して行なっていきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	・電子カルテを活用し毎日の活動内容が写真付きで確認できるようにしています。	今後も継続して行なっていきます。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	100%	0%	・保護者の方と相談し支援させて頂いています。	今後も継続して行なっていきます。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	・契約時に説明させていただきます。	今後も継続して行なっていきます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%	・管理者兼、児発管が適切な内容の物を作成し同意のデジタルサインをちゅうだいでいます。	今後も継続して行なっていきます。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	・会社代表または管理者が対応させていただきます。	今後も継続して行なっていきます。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0%	100%	・コロナ禍のため今後、検討しています。	プライバシーに最善の配慮をおこない検討していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	・会社代表または管理者が対応させていただきます。	今後も継続して行なっていきます。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	・電子カルテを活用し毎日の活動内容が写真付きで確認できるようにしています。	今後も継続して行なっていきます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%	・契約時に同意書を頂いています。また職員も入職時、同意書を頂いています。	今後も継続して行なっていきます。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	・SNSや電子カルテを活用し配慮しています。	今後、問題が生じれば新たな配慮方法を検討させていただきます。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0%	100%	・コロナ禍のため今後、検討しています。	プライバシーに最善の配慮をおこない検討していきます。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%	0%	・利用契約時、雇用契約時に説明させていただきます。	マニュアルを作成し職員並びに保護者様に周知して頂き、マニュアルにあった訓練を行っています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	0%	100%	・災害状況にあった研修を行っています。	今後も継続して行なっていきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	100%	0%	・契約時にフェイスシートを作成し活用している。また主治医に確認を行っています。	継続し確認をおこなって行きます。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%	・契約時にフェイスシートを作成し活用している。また主治医に確認を行っています。	継続し確認をおこなって行きます。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	・発声すれば作成し周知し今後には生かすように会議を開いています。	事例をもとに今後を同様のことを起こさない、起きないように周知しています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	・会社全体で委員会を作り研修をしています。職員の行動を監視するための監視カメラを設置しています。	現在、虐待が発生していないが、今後のことも想定し研修を行い未然に防がなければならないと心掛けています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	100%	0%	・契約時に説明と同意書を頂いています。	今後も説明と同意書を継続し疑問が生じた際は、説明を行わせて頂きます。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。